

2014年度 出向報告書

公益社団法人日本青年会議所
新潟ブロック協議会
ACTION JAYCEE委員会
長谷川 啓

1. 事業内容

- (1) ブロック大会式典の開催
- (2) スポーツ大会の推進
- (3) 本会と連携した会員拡大の実
- (4) 第2回ブロックコンファレンスの開催

2. 所感

青年会議所という組織を形成するのはメンバー一人ひとりであり、自ら積極果敢に行動を起こして、地域から必要とされ、人と人がつながりを持ち、想いやる心を共有する事によって、地域に輝きを取り戻し、活気に満ちあふれた新潟が実現され「たくましい国」日本を創造することを目的に、1年間活動して参りました。

組織の原動力を活性化させる唯一の手段は、互いに刺激し合い自己の能力を高め行動する事だと考えます。JCという運動を通じ個人の能力を高め成長する事が、社会に大きなインパクトを与える事になり、積極果敢なメンバーが増える事ほどの地域においても発展につながると考えます。お互いを高め邁進し続ける事が、活気に満ちあふれた新潟を創造するために必要であると再認識いたしました。

当委員会では新潟ブロック協議会のネットワークを活かし各地会員会議所メンバーが積極的に交流できる、本会及び協議会と県内22LOMとの携わりを基軸とした運動を行い、LOMとの共鳴を果たすための事業と運動を実施いたしました。そして、活気ある地域を持続的に発展させていくために、県内LOMの情報収集を行ない本会と連携して会員拡大への意識を醸成し積極的な運動へと繋がる支援をいたしました。

44回目を迎えるブロック大会においては、式典を通じて会員相互の発展と本事業への理解を深める事はもとより、主管LOMと連携した運動を実施いたしました。また、第2回ブロックコンファレンスでは地域から日本の未来を切り拓くために、2014年度の活動を検証し県内多くのJAYCEEが、当該年度の事業の集大成を分かち合い多様な価値観で物事を多面的視点で捉える事のできる人財へと成長する場を提供し、次世代への橋渡しをできたと感じております。